山城北地域商業ガイドライン 改正案 ※下線部が改正箇所

平成19年5月31日策定

(平成20年10月29日改正)

(平成31年 2月27日改正)

(令和3年 11月19日改正)

(令和7年 月 日改正)

目 次

◆ #	総	括	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1
♦ I	中	Ĺ	市	街	地	ュ	<u>-</u>	J	ア	•																		
	六	地產	載地	区	の	概	要		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		8
	宇	治均	也区	の	概	要		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	0
	大	久任	呆地	区	の	概	要		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1	2
	小	倉垣	也区	の	概	要		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1	4
	久	津丿	川地	区	の	概	要		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1	6
	寺	田士	也区	の	概	要		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1	9
	長	池坦	也区	の	概	要		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		2	2
	J	R J	京 田	<u> 辺</u>	駅	<u>及</u>	び	<u>近</u>	<u>鉄</u>	<u>新</u>	田	<u>辺</u>	駅	<u>周</u>	<u>辺</u>	地	区	の	概	要		•	•	•	•		2	5
	J	R ħ	公井	: 山	手	駅	周	辺	地	区	の	概	要		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		2	7
	J	R 3	三山	木	駅	及	び	近	鉄	三	山	木	駅	周	辺	地	区	の	概	要		•	•	•	•		2	9

◆特定大規模小売店舗の誘導エリア

六	地)	蔵ゟ	身	町	地	区	の	概	要		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3 1
大	久化	保垻	也区	の	概	要		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3 2
小	倉:	地▷	₫の	概	要		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3 3
莬	道-	平田	丁地	区	の	概	要		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3 4
宇	治	通ノ	,尻	地	区	の	概	要		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3 5
大	久化	保尹	ドノ	尻	地	区	の	概	要		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3 6
槇	島 ⁻	千万	<u>.</u>	清	水	地	区	の	概	要		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3 7
平	JI] <u>\$</u>	室オ	・地	区	の	概	要		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3 8
富	野	荒月	且田	地	区	の	概	要		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3 9
東 <u>`</u>	部上	丘陵	地	<u>長</u>	也:	地	区(のオ	既」	要_		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4 0
		<u>丘陵</u> 源日								要_	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4 0
八	幡		走垣	外	地	区	の	概		要_	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	
八八八	幡	源日	垣 坪	外地	地区	区の	の概	概要		要.	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4 1
八八欽	幡 [·]	源り	垣坪地	外地区	地区の	区の概	の概要	概要	要	•	· ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		· ·	· ·	· · · · · · 区	· · ·	· 概	• • 要	•	•			· · · ·	4 1 4 2
八 八 欽 <u>J</u>	幡 幡 明 R	源り 一 台	垃圾 地 迎	外 地 区 駅	地区の及	区 の 概 び	の 概 要 近	概要鉄	要 • 新	· •				· · ·	· 地	· <u> 区</u>	· · · ·	· 概	· _ · 要 ·			· · · · ·		•	4 1 4 2 4 3
八八欽」	幡 幡 明 R	原 一 台 京	垃圾 水 地 辺 山	外 地 区 駅 手	地区の及駅	区の概 び 周	の 概 要 近 辺	概要鉄地	要 · 新 区	· · 田	概	要		•	•	•	•	•	•	•				· · · · · · ·	4 1 4 2 4 3 4 4 4 5
八八敛」了了	幡 幡 明 R R	源 一 台 京 松 コープ・オーローナ	垣 坪 地 辺 山 木	外 地 区 駅 手 駅	地 区 の 及 駅 及	区の概 び 周 び	の 概 要 近 辺 近	概要鉄地鉄	要 · 新 区 三	· · 田 の 山	概木	要駅	周	· 辺	地	•	•	•	•	•	· · · · · ·			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4 1 4 2 4 3 4 4

山城北地域商業ガイドライン

1 区域

宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、久御山町、井手町、宇治田原町 | 位置図 |

2 商業まちづくりの基本方向

◆ 地域の概要

山城北地域は、人口は約43.4万人、面積は約258km。京都、大阪という大都市圏の近郊地域にあたり、昭和40年代前後の高度成長期の著しい人口流入により大きく発展した。一方、日本文化のルーツである京都と奈良を結ぶ歴史文化軸上にあり、宇治川、桂川、木津川を臨む地域を中心に市街地が発達しており、背後の丘陵地や山地、茶畑などを含む、歴史文化と緑が豊かな優れた生活環境を保有した地域である。

また、JR奈良線・片町線(学研都市線)、近鉄京都線、京阪本線・宇治線といった鉄道網、バス路線も含め公共交通機関の利便性が非常に高い状況である。

商店街は、鉄道駅周辺を中心に形成されてきたが、商店街振興組合又は協同組合が設立されているのは4商店街のみである。店舗面積が1万㎡を超える大型店は、宇治市内4店舗、城陽市内2店舗、八幡市内4店舗、京田辺市内1店舗、久御山町内2店舗の計13店舗である。近年は、道路網の整備に伴い郊外部への大型店出店が増加し、既存商店街・小売店は厳しい状況にある。

◆ 人口・商業集積等の動向

人口は、平成19年が約44.6万人、平成24年が約44.3万人、平成2 9年が約43.5万人であり、微減傾向にある。

一方、商業統計に見る小売業の年間商品販売額は、平成19年が3,843億円、平成24年が3,035億円、平成28年が3,893億円である。総売場面積は、平成19年が49.3万㎡、平成24年が39.2万㎡、平成28年には42.2万㎡に増加している。

◆ 地域事情等

山城北地域については、自然環境や歴史文化遺産に恵まれつつ、大都市近郊の 交通至便な地域であることから、各鉄道駅周辺を中心に住宅開発、商業集積、生 活福祉施設等の立地が進められてきた。そのことから、中心市街地についても比 較的小規模な集積に留まってきたところである。

今後、中心市街地の活性化については、各地域の状況に応じ、既存の市街地を 魅力的な商業地として再生整備すること、歴史文化遺産など地域資源を有効に活 用し観光誘客にもつながる特色ある商業集積を形成すること等が期待される。

一方、急速な高齢化の進展の中で、日常の買い物が出来る身近な小売店の存在 が今後一層重要になるものと考えられる。こうした商店街など既存小売商業の振 興、不足業種・業態の立地促進についても、鋭意取り組んでいくことが必要であ る。

	位置図
•	宇治地区
	概要
	位置図
♦	大久保地区
	概要
	位置図
•	小倉地区
	概要
	位置図
•	久津川地区
	概要
	位置図
•	寺田地区
	概要
	位置図
♦	長池地区
	概要
	位置図
•	JR京田辺駅及び近鉄新田辺駅周辺地区
	概要

3 地域内の中心市街地エリア

六地蔵地区

概要

位置図

◆ JR松井山手駅周辺地区

概要

位置図

◆ JR三山木駅及び近鉄三山木駅周辺地区

概要

位置図

- 4 地域内の特定大規模小売店舗の誘導エリア
 - ◆ 六地蔵奈良町地区

概要

位置図

◆ 大久保地区

概要

位置図

◆ 小倉地区

概要

位置図

◆ 菟道平町地区(特例誘導エリア)

概要

位置図

◆ 宇治樋ノ尻地区(特例誘導エリア)

概要

位置図

◆ 大久保井ノ尻地区(特例誘導エリア)

概要

位置図

◆ 槇島千足・清水地区 (特例誘導エリア)

概要

位置図

◆ 平川室木地区

概要

位置図

◆ 富野荒見田地区

概要

位置図

◆ 東部丘陵地長池地区

概要

位置図

◆ 八幡源氏垣外地区 (特例誘導エリア)

概要

位置図

◆ 八幡一ノ坪地区(特例誘導エリア)

概要

位置図

◆ 欽明台北地区 (特例誘導エリア)

概要

位置図

◆ JR京田辺駅及び近鉄新田辺駅周辺地区

概要

位置図

◆ JR松井山手駅周辺地区

概要

位置図

◆ JR三山木駅及び近鉄三山木駅周辺地区

概要

位置図

◆ 森大内・南大内、市田鈴間地区(特例誘導エリア)

概要

位置図

◆ 多賀地区

概要

位置図

※「誘導エリア」及び「抑制エリア」

誘導エリアは、特定大規模小売店舗を誘導する(立地可能にする)エリアであ り、抑制エリアは、特定大規模小売店舗の立地を抑制するエリアであって、誘導 エリア以外のすべてのエリアをいいます。

※「誘導エリア(特例誘導エリア)」

誘導エリアに指定するエリアのうち、中心市街地以外で、既に特定大規模小売店舗が立地しているエリアであり、その商業集積地としての役割を今後においても保持するために、特定大規模小売店舗の立地可能エリアとして指定するものをいいます。

- 5 特定大規模小売店舗に求める地域貢献策
 - ◆ 地域のまちづくりへの支援
 - (1) 行政や自治会等が取り組む安心・安全のまちづくりへの参画

- (2) 周辺地域における歩道や街路灯の設置、街路樹等緑化への協力
- (3)歩いて暮らせるまちづくりへの協力(コミュニティバス運行への協力等)
- (4)店舗周辺の清掃、放置自転車の整理など環境美化対策への協力
- (5) 災害備蓄など緊急時対応への協力
- (6) 地球温暖化対策、循環型社会推進への理解と協力
- (7) 観光シーズンの駐車場不足を補うため店舗駐車場の臨時開放

◆ 地域コミュニティへの支援

- (1) 地域の祭り、花火大会等の伝統催事・恒例行事への協力
- (2) 自治会等の地域団体が行う活動への積極的参加や協力
- (3) 高齢者等に配慮した店舗づくり (ユニバーサルデザインの導入等)
- (4) 青少年健全育成のための行政、学校等の取組への協力
- (5) 店舗内のコミュニティスペース (展示場、会議室、子育て広場等) の確保

◆ 地域の経済社会への貢献

- (1)地域の商工会・商工会議所、商店街振興組合等への加入及び活動への参加
- (2) 地元雇用、特に安定的雇用の確保や障害者雇用促進への協力
- (3)地域の地産地消の取組や地域ブランド商品の販路開拓への協力
- (4)地域の卸売業者との取引促進、地元小売業者のテナント出店への理解と協力
- (5) 核テナント撤退等の早期情報提供
- (6) 食品等の安心・安全の確保など行政の消費者保護の取組への協力

6 既存大規模小売店舗の事業者が取り組んでいる地域貢献策

◆ 商店街振興会が実施するイベント事業への協力

商店街振興会が実施するイベント事業に対して、大型店が駐車場をイベント会場に提供するなどの地域貢献を行っている。

◆ 地産地消の取組や地域ブランド商品の販路開拓への協力

大型店の駐車場内での農産物の直売所や店内に地元産の農産物コーナーの設置などを行っている。

◆ 従業員の地元雇用

出店当初より理解と協力を得ている。

◆ 環境審議会や環境啓発事業への協力

環境問題に積極的に取り組まれている。

7 地域商業ガイドライン策定協議会

<事務局>

京都府商工労働観光部 中小企業総合支援課

TEL: 075-414-4826 FAX: 075-414-4842

E - m a i 1 : chusyokigyo@pref.kyoto.lg.jp

京都府山城広域振興局 農林商工部 農商工連携・推進課

TEL: 0774-21-2103

FAX: 0774-22-8865

E-m a i 1 : y-n-noushoko@pref.kyoto.lg.jp

規約

六地蔵地区の概要

1 区域

JR六地蔵北側、外環状線六地蔵奈良町交差点、府道京都宇治線町並交差点及び 御蔵山商店街周辺。都市計画区域の商業地域と近隣商業地域。

位置図

2 中心市街地エリアの現況・特色

宇治市の北端で京都市伏見区との境界地域に位置しており、古くからの交通の要衝の地である。近くにJR・京都市営地下鉄の六地蔵駅が、京都市域に京阪六地蔵駅があり鉄道ネットワークが発達している。また京都市道外環状線や府道大津宇治線、府道京都宇治線などの主要道路が集中する北の玄関口である。JR六地蔵駅北側には食品スーパー、飲食店、及び商店街などの商業集積が見られる。京都市側に大型小売店舗など商業施設が集積しており激しい競合があり、消費流出の傾向が顕著である。

3 中心市街地エリアの総面積

約106千㎡

4 中心市街地活性化基本計画の策定状況

無

5 中心市街地エリアの現状と将来目標

◆ 市街地整備改善及び商業等の活性化の基本方向

北の玄関口に位置する商業拠点として、駅を中心に利便性の高い鉄道・道路網を生かし、商業施設、業務機能、公共施設などの集積を高めて歩いて安心・安全、 快適に暮らせるまちづくりを進める。

JR奈良線高速化・複線化に伴う利便性の向上や幹線道路の整備などにより、 快適な歩行者空間を形成し、駅から商店街、住宅地への回遊性を向上させ、安心 して歩けるまちを目指す。それとともに既存商店街と周辺小売店舗などの連携に よるまちの魅力と活力の向上を目指す必要がある。

◆ 数値目標

◇ 人口

現状 (平成28年6月末、住民基本台帳人口)

- 1,947人
- 5年後(令和3年度)目標
 - 1,947人
- 10年後(令和8年度)目標
 - 1,947人

◇ 事業所数

現状 (平成26年商業統計調査)

- 35所
- 5年後(令和3年度)目標
 - 3 5 所
- 10年後(令和8年度)目標
 - 35所

◇ 従業者数

現状 (平成26年商業統計調査)

- 3 7 1 人
- 5年後(令和3年度)目標
 - 3 7 1 人
- 10年後(令和8年度)目標
 - 3 7 1 人

6 お問い合わせ先

宇治市 産業観光部 産業振興課

T E L : 0 7 7 4 - 3 9 - 9 6 2 1

FAX: 0774-39-9622

E-mail: sangyoushinkouka@city.uji.kyoto.jp

宇治地区の概要

1 区域

京阪宇治駅、JR宇治駅を中心とする、都市計画用途地域の商業地域、近隣商業 地域

位置図

2 中心市街地エリアの現況・特色

宇治地区は宇治市の中央部に位置し、JR宇治駅、京阪宇治駅を主要駅として、 周辺には世界遺産である平等院や宇治上神社などの歴史的建造物や市役所、ユニチ カ宇治工場が立地している。観光宇治の顔であるとともに、宇治市の行政、文化、 商工業の中心部に属する。周辺部に住宅地が広がり大きな人口集積がある。

豊富な観光資源を利用して平等院周辺などにみやげ物店があり、中心地の商店街には最寄品主体の店舗が集積している。駅から半径約1km以内に大型店が立地している。観光客は増加傾向にあり観光施設を結ぶ動線上の地域としてにぎわっている。

3 中心市街地エリアの総面積

約234千㎡

4 中心市街地活性化基本計画の策定状況

無

5 中心市街地エリアの現状と将来目標

◆ 市街地整備改善及び商業等の活性化の基本方向

文化・歴史的資産や豊かな自然など宇治の観光資源とリンクした活性化を図るとともに、「宇治市の中央玄関口」として独自性を持つ商業環境の形成を図る必要がある。そのためには、魅力ある歩行者空間づくりを目指すとともに既存施設を活用するなど誇れる歴史的環境を活かして、地域住民、観光客の双方にとって快適なまちづくりをめざす。JR宇治駅・京阪宇治駅を中心に、観光客、地域住民が歩いて安心・安全・快適に回遊のできる歩行者環境の整備と、観光客を呼びこめる歴史的遺産を活かした魅力ある商業施設の集積の整備に努める。

◆ 数値目標

◇ 人口

現状 (平成28年6月末、住民基本台帳人口)

- 3,209人
- 5年後(令和3年度)目標
 - 3,209人
- 10年後(令和8年度)目標
 - 3,209人

◇ 事業所数

現状 (平成26年商業統計調査)

- 8 3 所
- 5年後(令和3年度)目標
 - 8 3 所
- 10年後(令和8年度)目標
 - 8 3 所

◇ 従業者数

現状 (平成26年商業統計調査)

- 478人
- 5年後(令和3年度)目標
 - 478人
- 10年後(令和8年度)目標
 - 478人

6 お問い合わせ先

宇治市 産業観光部 産業振興課

TEL: 0774-39-9621

FAX: 0774-39-9622

E-mail: sangyoushinkouka@city.uji.kyoto.jp

大久保地区の概要

1 区域

近鉄大久保駅、JR新田駅を含む近隣商業地域

位置図

2 中心市街地エリアの現況・特色

大久保地区は宇治市の南部に位置し、近鉄大久保駅、JR新田駅がある。また、 府道城陽宇治線、府道宇治淀線などの幹線道路が集中していることから、城陽市、 久御山町への交通の要衝となっており、宇治市の南の玄関口である。また、玄関口 にふさわしい賑わいと活力ある都市空間の創出をめざして近鉄大久保駅前広場の整備、JR新田駅東口改札の整備、大久保駅と新田駅を結ぶ歩行者道や商店街等を通 る道路などの環境整備を進めてきた。近鉄大久保駅周辺に大型店、飲食店、商店街 などの集積が見られる。府道宇治淀線の南側には、飲食店、業務施設などの集積が あり、北側は自衛隊、工場地帯となっている。

3 中心市街地エリアの総面積

約136千㎡

4 中心市街地活性化基本計画の策定状況 無

5 中心市街地エリアの現状と将来目標

◆ 市街地整備改善及び商業等の活性化の基本方向

宇治市の第5次総合計画において「広域拠点」として位置づけられている。宇治市の南の玄関口として交通の利便性の高い大久保地区を更に便利にするため、近鉄大久保駅、JR新田駅を含め、府道宇治淀線、府道城陽宇治線周辺整備を目的とした「大久保駅周辺地区整備構想」を策定し、これに基づくまちづくり事業に取り組んでおり、歩行者や自転車が安心して通行できる商業地として道路網の整備を進めている。

◆ 数値目標

◇ 人口

現状 (平成28年6月末、住民基本台帳人口)

- 872人
- 5年後(令和3年度)目標
 - 872人
- 10年後(令和8年度)目標
 - 872人

◇ 事業所数

現状 (平成26年商業統計調査)

- 29所
- 5年後(令和3年度)目標
 - 29所
- 10年後(令和8年度)目標
 - 29所

◇ 従業者数

現状 (平成26年商業統計調査)

- 157人
- 5年後(令和3年度)目標
 - 157人
- 10年後(令和8年度)目標
 - 157人

6 お問い合わせ先

宇治市 産業観光部 産業振興課

T E L : 0 7 7 4 - 3 9 - 9 6 2 1

FAX: 0774-39-9622

E-mail: sangyoushinkouka@city.uji.kyoto.jp

小倉地区の概要

1 区域

近鉄小倉駅を中心とする近隣商業地域

位置図

2 中心市街地エリアの現況・特色

宇治市の西に位置し近鉄京都線があり京都市及び城陽市へ通じる。府道城陽宇治線が南北に通っている。

小倉が市街地を形成したのは、昭和30年代後半から京都市のベッドタウン化によるもので、近鉄小倉駅は、通勤、通学者を京都へ運ぶ駅として重要な役割を担っている。周辺部への住宅地の拡大は大きな人口集積をもたらした。それにともない近鉄小倉駅を中心にして食品スーパー、飲食店、商店街などの大きな商業集積が生じ、市街地としての機能が充実してきた。小倉駅の西側に商店街、飲食店が立地しており、東側に食品スーパーを中心とした商業地が形成されている。また小倉停車場線、府道城陽宇治線に沿って飲食店などの沿道サービス業が立地している。

3 中心市街地エリアの総面積

約86千㎡

4 中心市街地活性化基本計画の策定状況

無

5 中心市街地エリアの現状と将来目標

◆ 市街地整備改善及び商業等の活性化の基本方向

周辺の住宅地域の人口集積が大きいことから近隣型商業地域として発展が期待できる。府道城陽宇治線沿いの既存の商業集積も大きく、周辺の拠点となる商業地として発展が期待できる。一方で、特に小倉駅西側においては住環境との調和の取れた周辺住民の利便性の高いまちづくりを進める必要がある。生活の拠点として地域に密着した商業機能の整備を図るとともに、魅力の向上が求められている。

◆ 数値目標

◇ 人口

現状 (平成28年6月末、住民基本台帳人口)

- 393人
- 5年後(令和3年度)目標
 - 3 9 3 人
- 10年後(令和8年度)目標
 - 393人

◇ 事業所数

現状 (平成26年商業統計調査)

- 44所
- 5年後(令和3年度)目標
 - 44所
- 10年後(令和8年度)目標
 - 44所

◇ 従業者数

現状(平成26年商業統計調査)

- 285人
- 5年後(令和3年度)目標
 - 285人
- 10年後(令和8年度)目標
 - 285人

6 お問い合わせ先

宇治市 産業観光部 産業振興課

TEL: 0774-39-9621

FAX: 0774-39-9622

E-mail: sangyoushinkouka@city.uji.kyoto.jp

久津川地区の概要

1 区域

イズミヤ大久保店から、近鉄京都線「久津川駅」周辺と府道八幡城陽線沿いの近 隣商業地域周辺を結ぶ範囲

位置図

2 中心市街地エリアの現況・特色

近鉄久津川駅の西側で住宅地の入口付近に位置する府道八幡城陽線沿いの近隣商業地域においては、公共・公益施設として「地域ふれあいセンター」が設置され、市民サービスを提供している。また、宇治市との市境に昭和46年4月に開店したイズミヤ大久保店(9,001㎡で開店し、その後の増床で12,822㎡)を含む近隣商業地域は広域からの集客機能も果たしている。2つの地域を結んで近鉄京都線久津川駅があり、久津川駅前ではスーパー山田屋久津川店が駅前の店舗として集客機能を発揮している。

3 中心市街地エリアの総面積 約86千㎡

4 中心市街地活性化基本計画の策定状況 無

5 中心市街地エリアの現状と将来目標

◆ 市街地整備改善及び商業等の活性化の基本方向

イズミヤ大久保店を含む近隣商業地域を誘導エリアとして活性化を図るとともに、近鉄久津川駅周辺における商業機能の集約・高度化および地域拠点化をめざし、都市計画道路北城陽線の整備を推進し、また、府道城陽宇治線久津川交差点改良事業の早期完成により、沿道における商業・サービス業務機能の誘導を図る。また、長期的整備方針として近鉄京都線連続立体交差化を促進する。

◆ 数値目標(市域全体)

◇ 人口

現状 (平成27年国勢調査又は住民基本台帳人口)

76、884人

5年後(令和3年度)目標

77,664人

10年後(令和8年度)目標

76,629人

◇ 若年者人口

現状(平成17年国勢調査人口15~29歳、市域全体) 15,465人

◇ 事業所数

現状(平成26年経済センサス)

2,601所

5年後(令和3年度)目標

2,607所

10年後(令和8年度)目標

2,592所

◇ 従業者数

現状 (平成26年経済センサス)

23,474人

5年後(令和3年度)目標

26,000人

10年後(令和8年度)目標

26,500人

◇ 年間商品販売額

現状 (平成 2 6 年商業統計調査、市域全体) 7 0, 1 6 5, 0 0 0 万円

◇ 主要駅の乗降客数

現状 (平成28年)

1, 432千人

6 お問い合わせ先

城陽市 まちづくり活性部 商工観光課

 $\texttt{T} \; \texttt{E} \; \texttt{L} \; : \; \texttt{0} \; \; \texttt{7} \; \; \texttt{4} \; - \; \texttt{5} \; \; \texttt{6} \; - \; \texttt{4} \; \; \texttt{0} \; \; \texttt{1} \; \; \texttt{8}$

FAX:0774-52-3020

E-m a i 1 : shoko@city.joyo.lg.jp

寺田地区の概要

1 区域

市役所を中心に、近鉄京都線「寺田駅」周辺とJR奈良線「城陽駅」周辺を結ぶ 範囲

位置図

2 中心市街地エリアの現況・特色

市役所を中心に、近鉄寺田駅周辺に 2つの商店街とライフ寺田店(1, 322 m)および J R 城陽駅周辺に 2 つの商店街と生協、スーパーサンディがエリア内に存在している。

また、南北を走る府道上およびそれと交叉する形で J R 城陽駅〜城陽市役所〜文化パルク城陽〜近鉄寺田駅を結ぶ東西のバス路線が走っている。金融機関、郵便局、文化協会、観光協会、国際交流協会などのほか1,300 席のホールをもつ文化パルク城陽など市の中心的な機能が集中しており、城陽市都市計画マスタープランにおいても「市全体の生活利便性の維持・向上のための役割を担う中枢機能集積拠点」として位置づけられている地域と重なるエリアである。

3 中心市街地エリアの総面積

約545千㎡

4 中心市街地活性化基本計画の策定状況 無

5 中心市街地エリアの現状と将来目標

◆ 市街地整備改善及び商業等の活性化の基本方向

近鉄寺田駅周辺は、近隣市町を含む広域商業中心地区として位置づけられており、近鉄京都線の連続立体交差化及び近鉄寺田駅への急行停車の取組を促進し、電車の増便と高速化を図り面的な都市基盤施設の整備と併せて、広域及び本市の中心商業・業務機能の形成を図る。また、JR城陽駅周辺は、既存商店街の育成・整備や、城陽駅東地区土地区画整理事業が行われた地域において新規商業集積を図り、商業業務機能の拡充の推進を通じて、市役所、文化パルク城陽などの公共・公益施設との有機的なネットワークの形成を図り、中枢機能集積拠点としての機能的充実を図る。

◆ 数値目標(市域全体)

◇ 人口

現状 (平成27年国勢調査又は住民基本台帳人口)

76、884人

5年後(令和3年度)目標

77,664人

10年後(令和8年度)目標

76,629人

◇ 若年者人口

現状(平成17年国勢調査人口15~29歳、市域全体) 15,465人

◇ 事業所数

現状(平成26年経済センサス)

2,601所

5年後(令和3年度)目標

2,607所

10年後(令和8年度)目標

2,592所

◇ 従業者数

現状 (平成26年経済センサス)

23,474人

5年後(令和3年度)目標

26,000人

10年後(令和8年度)目標

26,500人

◇ 年間商品販売額

現状 (平成 2 6 年商業統計調査、市域全体) 7 0, 1 6 5, 0 0 0 万円

◇ 主要駅の乗降客数

現状 (平成28年)

JR城陽駅 1,293千人

近鉄寺田駅 1,641千人

◇ 空き店舗数

現状(平成18年10月) アクティ城陽商店街 3店舗 近鉄寺田駅前通商店街 1店舗

6 お問い合わせ先

城陽市 まちづくり活性部 商工観光課

TEL: 0774-56-4018

 $F\ A\ X\ :\ 0\ 7\ 7\ 4-5\ 2-3\ 0\ 2\ 0$

E-m a i 1 : shoko@city.joyo.lg.jp

長池地区の概要

1 区域

アル・プラザ城陽(平和堂)から、JR「長池駅」周辺を結ぶ範囲

位置図

2 中心市街地エリアの現況・特色

旧奈良街道に沿って京都へ五里、奈良へ五里という中間の位置で宿場町として発達してきた歴史をもつ地域で、長池商店街は地域の商店街として昭和54年に設立されたが、商店の集積度は弱く、富野地域の商業集積は西の近鉄富野荘駅周辺の近隣商業地域が担っていた。平成4年にアル・プラザ城陽(17,156㎡で開店し、その後の増床で27,126㎡)が立地して以降、広域からの集客機能を有する商業地区となっているが、長池商店街自体は道路幅員も狭く、商店街の会員数も減少している。また、アル・プラザ城陽については、地元テナントも多数参加している。

3 中心市街地エリアの総面積

約153千㎡

4 中心市街地活性化基本計画の策定状況 無

5 中心市街地エリアの現状と将来目標

◆ 市街地整備改善及び商業等の活性化の基本方向

JR長池駅周辺は、駅と地域を結ぶ自由通路が整備され、駅北側に位置する城陽五里五里の丘(木津川運動公園)をはじめとする施設等に安全に連絡出来る等交通結節機能の向上が図れた。また、駅南側においても、国道24号と府道上狛城陽線との交差点等を含んだ計画策定に取り組み、この取り組みを踏まえ、市内外から来訪される方々を、地元商店街やアル・プラザ城陽へ円滑に誘導出来る動線等を確保し、市南部地域の中心地区として、さらなる商業業務機能の充実を図る。

◆ 数値目標(市域全体)

◇ 人口

現状(平成27年国勢調査又は住民基本台帳人口)

76,884人

5年後(令和3年度)目標

77,664人

10年後(令和8年度)目標

76,629人

◇ 若年者人口

現状(平成17年国勢調査人口15~29歳、市域全体) 15,465人

◇ 事業所数

現状 (平成26年経済センサス)

2,601所

5年後(令和3年度)目標

2,607所

10年後(令和8年度)目標

2,592所

◇ 従業者数

現状(平成26年経済センサス)

23,474人

5年後(令和3年度)目標

26,000人

10年後(令和8年度)目標

26,500人

◇ 年間商品販売額

現状(平成26年商業統計調査、市域全体) 70,165,000万円

◇ 主要駅の乗降客数

現状(平成28年) 449千人

6 お問い合わせ先

城陽市 まちづくり活性部 商工観光課

T E L : 0 7 7 4 - 5 6 - 4 0 1 8

FAX: 0774-52-3020

E-m a i 1 : shoko@city.joyo.lg.jp

JR京田辺駅及び近鉄新田辺駅周辺地区の概要

1 区域

<u>JR片町線と近鉄京都線の間に位置する商業地域、近隣商業地域</u>及び近鉄新田辺 駅東側の近隣商業地域

位置図

2 中心市街地エリアの現況・特色

JR・近鉄が並行する市の正面玄関。駅前には京阪バスと奈良交通バスが乗り入れ、JR京田辺駅周辺は核店舗としてアル・プラザを中心にオフィス・ビル・店舗が立地、近鉄新田辺駅西側は多くの飲食店が集積、鉄道乗換え客でにぎわっている。 また、現在、土地区画整理事業が進行している田辺北地区については、京都府南部地域の拠点として、今後、複合型公共施設や商業施設等都市機能の集積が見込まれている。

一方、新田辺駅東地区においては、既存商店街での空き店舗が目立つことから、 空き店舗活用等の活性化に向けた取組が行われている。

3 中心市街地エリアの総面積

約335千㎡

4 中心市街地活性化基本計画の策定状況 無

5 中心市街地エリアの現状と将来目標

◆ 市街地整備改善及び商業等の活性化の基本方向

近鉄新田辺駅西側については、今後、新市街地に整備が計画されている「複合型公共施設」を核として、商業・業務をはじめ、公共サービスや文化等の多様な都市機能を集積させ、既存の商業集積地と一体的にまちづくりを進める。

空洞化が進む近鉄新田辺駅東側地区の利便性の向上を図るため、地元商業者や市民組織と行政の協働による活性化を図る。

◆ 数値目標

◇ 人口

現状 (平成27年4月末、住民基本台帳人口)

861人

5年後(令和3年度)目標

870人

10年後(令和8年度)目標

870人

◇ 事業所数

現状(平成26年経済センサス)

364所

5年後(令和3年度)目標

382所

10年後(令和8年度)目標

401所

◇ 従業者数

現状 (平成26年経済センサス)

3,926人

5年後(令和3年度)目標

4, 122人

10年後(令和8年度)目標

4,328人

◇ 主要駅の乗降客数

38,034人

5年後(令和3年度)目標

38,414人

10年後(令和8年度)目標

39,182人

6 お問い合わせ先

京田辺市 経済環境部 産業振興課

TEL: 0774-64-1364

FAX: 0774-64-1359

E-mail: sangyo@city.kyotanabe.lg.jp

JR松井山手駅周辺地区の概要

1 区域

京阪電鉄株式会社施行の京阪東ローズタウン土地区画整理事業区域内の商業地域

位置図

2 中心市街地エリアの現況・特色

当地区は、本市の北西部、八幡市の東に位置し、昭和62年の京阪東ローズタウン土地区画整理事業起工後、平成元年の松井山手駅開業により本市北部の玄関口としての発展を続けている。鉄道だけでなく第二京阪道路・国道1号・山手幹線など道路整備も進んでいる。

地区内の「フレスト」を核店舗として、山手幹線沿いに路線型商業施設の立地が 盛んである。

3 中心市街地エリアの総面積

約121千㎡

4 中心市街地活性化基本計画の策定状況

無

5 中心市街地エリアの現状と将来目標

◆ 市街地整備改善及び商業等の活性化の基本方向

当地区については、本市の副次的な拠点として、統一感のある魅力的な景観の形成を図りながら、市北部地域の市民生活を支える商業・業務・サービス機能などの集積を図る。

◆ 数値目標

◇ 人口

現状 (平成27年4月末、国勢調査又は住民基本台帳人口)

268人

5年後(令和3年度)目標

279人

10年後(令和8年度)目標 284人

◇ 事業所数

現状 (平成26年経済センサス)

- 42所
- 5年後(令和3年度)目標
 - 44所
- 10年後(令和8年度)目標
 - 46所

◇ 従業者数

現状 (平成26年経済センサス)

- 670人
- 5年後(令和3年度)目標
 - 704人
- 10年後(令和8年度)目標
 - 739人

◇ 主要駅の乗降客数

- 17,384人
- 5年後(令和3年度)目標
 - 18,079人
- 10年後(令和8年度)目標
 - 18,440人

6 お問い合わせ先

京田辺市 経済環境部 産業振興課

TEL: 0774-64-1364

FAX: 0774-64-1359

E-mail: sangyo@city.kyotanabe.lg.jp

JR三山木駅及び近鉄三山木駅周辺地区の概要

1 区域

市施行の三山木地区特定土地区画整理事業区域内の商業地域及び近隣商業地域

位置図

2 中心市街地エリアの現況・特色

特定土地区画整理事業の進捗により、JR・近鉄の高架化が完了し、新しい宅地での土地利用も進んでいる。

本市南部の副次的な拠点として、また関西文化学術研究都市の北の玄関口として、「大学を積極的に生かしたまち」のシンボルとなる景観の形成を図っている。

3 中心市街地エリアの総面積

約148千㎡

4 中心市街地活性化基本計画の策定状況

無

- 5 中心市街地エリアの現状と将来目標
 - ◆ 市街地整備改善及び商業等の活性化の基本方向

三山木地区特定土地区画整理事業の推進により、商業などの都市機能が集積した学研都市の北の玄関口にふさわしい市街地の整備を図る。電線類の地中化や魅力的な景観形成を図り、質の高い市街地環境を整備する。市民、大学・学生、行政の連携によるイベントの実施や、タウンマネジメントの体制づくりを促進するとともに、市民や学生が交流できる地域交流拠点の整備を検討していく。

◆ 数値目標

◇ 人口

現状(平成27年4月末、住民基本台帳人口) 768人 5年後(令和3年度)目標 945人 10年後(令和8年度)目標 1,039人

◇ 事業所数

現状 (平成26年経済センサス)

- 3 7 所
- 5年後(令和3年度)目標
 - 3 9 所
- 10年後(令和8年度)目標
 - 41所

◇ 従業者数

現状(平成26年経済センサス)

- 3 4 8 人
- 5年後(令和3年度)目標
 - 365人
- 10年後(令和8年度)目標
 - 384人

◇ 主要駅の乗降客数

現状(平成16年度、1日当たり平均)

- 7,204人
- 5年度(令和3年度)目標
 - 8,860人
- 10年後(令和8年度)目標
 - 9,746人

6 お問い合わせ先

京田辺市 経済環境部 産業振興課

TEL: 0774-64-1364

FAX: 0774-64-1359

E-mail: sangyo@city.kyotanabe.lg.jp

六地蔵奈良町地区の概要

1 誘導エリアの区域

◆ 字名等

六地蔵奈良町・町並 近隣 (中心市街地内)

◆ 現況用途地域

商業地域

位置図

2 誘導エリアの総面積

約51千㎡

3 周辺地域の現況

京都市伏見区と隣接した中心市街地エリアの六地蔵地区に位置し、JR六地蔵駅と府道京都宇治線を中心に、食品スーパー、飲食店などが立地している一方、イトーヨーカドーの商業施設である六地蔵ショッピングプラザが平成29年2月19日に閉店した。また、近隣の既存商店街では、まちの魅力アップを図るイベントなどに取り組まれている。

4 主要駅 (バス停) 及び距離

JR六地蔵駅、地下鉄東西線六地蔵駅(誘導エリア地区内)

5 お問い合わせ先

宇治市 産業観光部 産業振興課

TEL: 0774-39-9621

FAX: 0774-39-9622

E-mail: sangyoushinkouka@city.uji.kyoto.jp

大久保地区の概要

1 誘導エリアの区域

◆ 字名等

中心市街地エリアの大久保地区の全域(中心市街地内)

◆ 現況用途地域

近隣商業地域

位置図

2 誘導エリアの総面積

約136千㎡

3 周辺地域の現況

大久保地区は宇治市の南部に位置し、近鉄大久保駅、JR新田駅がある。府道城陽宇治線、府道宇治淀線などの幹線道路が集中し、城陽市、久御山町への交通の要衝となっており、宇治市の南の玄関口にあたる。その立地から、平成28年8月6日、JR奈良線と立体交差する府道宇治淀線のバイパス開通や、JR新田駅東口改札の新設により、歩行者・自動車通行の安全性、利便性の向上等の交通結節点機能の強化を図ったところである。

近鉄大久保駅周辺に大型店、飲食店、商店街などの集積が見られる。近鉄大久保 駅の西側は陸上自衛隊、工場地帯が広がっている。

4 主要駅 (バス停) 及び距離

近鉄大久保駅、JR新田駅 (誘導エリア地区内)

5 お問い合わせ先

宇治市 産業観光部 産業振興課

T E L : 0 7 7 4 - 3 9 - 9 6 2 1F A X : 0 7 7 4 - 3 9 - 9 6 2 2

E - m a i 1 : sangyoushinkouka@city.uji.kyoto.jp

小倉地区の概要

1 誘導エリアの区域

◆ 字名等

中心市街地エリアの小倉地区の全域(中心市街地内)

◆ 現況用途地域

近隣商業地域

位置図

2 誘導エリアの総面積

約86千㎡

3 周辺地域の現況

中心市街地エリアの小倉地区と同一地域で、近鉄小倉駅の東側に隣接して特定大規模小売店舗の「レインボウ小倉」が立地している。近鉄京都線の東側区域の主要商業施設であり食品スーパー、衣料品店、娯楽施設、飲食店が入っている。周辺大型店との競合から経営環境に厳しさが見られるが、立地の良さもあり、周辺の人口集積の大きい住宅地の住民の利用が多い。また、府道城陽宇治線に飲食店やサービス系の沿道型の商業集積がみられる。近鉄小倉駅の西側は、住居との混在が見られるが、駅を中心に小売市場や商店街が立地している。

4 主要駅 (バス停) 及び距離

近鉄小倉駅 (誘導エリア地区内)

5 お問い合わせ先

宇治市 産業観光部 産業振興課

T E L : 0 7 7 4 - 3 9 - 9 6 2 1

FAX: 0774-39-9622

E-mail: sangyoushinkouka@city.uji.kyoto.jp

菟道平町地区の概要

1 誘導エリアの区域

◆ 字名等

菟道平町の一角(中心市街地外)

◆ 現況用途地域

第二種住居地域

位置図

2 誘導エリアの総面積

約36千㎡

3 周辺地域の現況

中心市街地エリアの宇治地区の北に位置し、京阪三室戸駅から近く立地がよい。 京滋バイパス側道からのアクセスもよい。現在特定大規模小売店舗のアルプラザ宇 治東が立地している。生鮮食料品、衣料品等が主体の総合スーパーとボウリング場 等の娯楽施設を併設している。自動車を利用した来店者も多いが、周辺は住宅地で あり、府営・市営住宅やマンションなどが立地し、地域住民にとって主要な商業施 設である。

4 主要駅 (バス停) 及び距離

- ◆ 京阪三室戸駅 (誘導エリア地区外) 当地区までの距離約447 m
- ◆ 京都京阪バス森本 (誘導エリア地区外) 当地区までの距離約450 m

5 お問い合わせ先

宇治市 産業観光部 産業振興課

T E L : 0 7 7 4 - 3 9 - 9 6 2 1F A X : 0 7 7 4 - 3 9 - 9 6 2 2

E - m a i 1 : sangyoushinkouka@city.uji.kyoto.jp

宇治樋ノ尻地区の概要

1 誘導エリアの区域

◆ 字名等

宇治樋ノ尻の一角(中心市街地外)

◆ 現況用途地域

工業地域

位置図

2 誘導エリアの総面積

約37千㎡

3 周辺地域の現況

平成17年に特定大規模小売店舗の「ホームセンターコーナンJR宇治駅北店」が進出した。ホームセンター、家電量販店、食品スーパー等が併設されている。小 倉地区、宇治地区の両中心市街地エリアの中間地点に立地し、地域住民の利用も多い。

4 主要駅 (バス停) 及び距離

◆ JR宇治駅 (誘導エリア地区外) 当地区までの距離約610m

5 お問い合わせ先

宇治市 産業観光部 産業振興課

T E L : 0 7 7 4 - 3 9 - 9 6 2 1

FAX: 0774-39-9622

E-mail: sangyoushinkouka@city.uji.kyoto.jp

大久保井ノ尻地区の概要

1 誘導エリアの区域

◆ 字名等

大久保町井ノ尻の一角(中心市街地外)

◆ 現況用途地域

準工業地域

位置図

2 誘導エリアの総面積

約31千㎡

3 周辺地域の現況

中心市街地エリアの大久保地区、近鉄大久保駅の西に位置し、府道宇治淀線沿いの南側に立地している。食品スーパーを中心に衣料品店、飲食店などが入った特定大規模小売店舗「イオン大久保店」が平成28年5月に閉店した。周辺に府営西大久保団地をはじめとして、府道南側に住宅地が広がり地域住民にとって身近な商業施設であったため、今後、跡地の動向について、注視する必要がある。

4 主要駅 (バス停) 及び距離

- ◆ 京都京阪バス緑ケ原口 (誘導エリア地区内)
- ◆ 近鉄大久保駅 (誘導エリア地区外) 当地区までの距離約600m

5 お問い合わせ先

宇治市 産業観光部 産業振興課

 $T \ E \ L \ : \ 0 \ 7 \ 7 \ 4 - 3 \ 9 - 9 \ 6 \ 2 \ 1$

FAX: 0774-39-9622

E - m a i 1 : sangyoushinkouka@city.uji.kyoto.jp

槇島千足・清水地区の概要

1 誘導エリアの区域

◆ 字名等

槇島町千足・清水 近隣 (中心市街地外)

◆ 現況用途地域

第二種住居地域

位置図

2 誘導エリアの総面積

約20千㎡

3 周辺地域の現況

近鉄向島駅の東約1kmに位置し、京都市伏見区の向島ニュータウンとそれにつながる宇治市域の団地群に隣接している。現在国道24号線沿いに、特定大規模小売店舗のベルファ宇治が立地している。食品スーパー、衣料品店などが入った商業施設で周辺大規模団地の住民の利用も多い。

4 主要駅 (バス停) 及び距離

- ◆ 京都京阪バス京都文教前(誘導エリア地区外) 当地区までの距離約200m
- ◆ 近鉄向島駅 (誘導エリア地区外) 当地区までの距離約1,200m

5 お問い合わせ先

宇治市 産業観光部 産業振興課

TEL: 0774-39-9621

FAX: 0774-39-9622

E-mail: sangyoushinkouka@city.uji.kyoto.jp

平川室木地区の概要

1 誘導エリアの区域

◆ 字名等

平川室木(中心市街地内)

◆ 現況用途地域

近隣商業地域

位置図

2 誘導エリアの総面積

約16千㎡

3 周辺地域の現況

アル・プラザ城陽が出店するまでは広域からの集客機能を有する市内唯一の大型店であったイズミヤ大久保店が占める近隣商業地域で、市の北限に位置し、エリアの北側は宇治市との市境をなし、西側には近鉄京都線が走り、大久保駅と久津川駅の中間にある。東側は府道に接しており、大久保交差点に向けて渋滞の多い道路になっている。

4 主要駅 (バス停) 及び距離

- ◆ 京都京阪バス「大竹」 (誘導エリア地区内)
- ◆ 近鉄京都線「久津川駅」(誘導エリア地区外) 当地区までの距離 5 0 0 m

5 お問い合わせ先

城陽市 まちづくり活性部 商工観光課

T E L : 0 7 7 4 - 5 6 - 4 0 1 8

FAX : 0774-52-3020

 $E - m \ a \ i \ l : shoko@city.joyo.lg.jp$

富野荒見田地区の概要

1 誘導エリアの区域

◆ 字名等

富野荒見田(中心市街地内)

◆ 現況用途地域

近隣商業地域

位置図

2 誘導エリアの総面積

約65千㎡

3 周辺地域の現況

アル・プラザ城陽を囲むエリアとして設定しており、エリアの北側はサントリー プロダクツの工場に接し、東側は国道24号線に接している。西側は市街化調整区 域で現況は農地となっている。

4 主要駅 (バス停) 及び距離

- ◆ 城陽さんさんバス「アル・プラザ城陽」(誘導エリア地区内)
- ◆ JR奈良線「長池駅」(誘導エリア地区外) 当地区までの距離350m

5 お問い合わせ先

城陽市 まちづくり活性部 商工観光課

T E L : 0 7 7 4 - 5 6 - 4 0 1 8F A X : 0 7 7 4 - 5 2 - 3 0 2 0

E-m a i l : shoko@city.joyo.lg.jp

東部丘陵地長池地区の概要

1 誘導エリアの区域

◆ 字名等

城陽市令涼つむぎ等(中心市街地外)

◆ 現況用途地域

商業地域

位置図

2 誘導エリアの総面積

約276千㎡

3 周辺地域の現況

当該エリアは、今後開通する新名神高速道路に連結する城陽スマートインターチェンジ(仮称)と近接しており、広域交通の利便性を活かした大規模商業施設の立地が期待される地域である。

4 主要駅 (バス停) 及び距離

◆ JR長池駅 (誘導エリア地区外) 当地区までの距離1,400m

5 お問い合わせ先

城陽市 まちづくり活性部 商工観光課

T E L : 0 7 7 4 - 5 6 - 4 0 1 8F A X : 0 7 7 4 - 5 2 - 3 0 2 0

E-m a i 1 : shoko@city.joyo.lg.jp

八幡源氏垣外地区の概要

1 誘導エリアの区域

◆ 字名等

八幡源氏垣外1-4ほか(中心市街地外)

◆ 現況用途地域

近隣商業地域

位置図

2 誘導エリアの総面積

約18千㎡

3 周辺地域の現況

当該エリアは、京阪八幡市駅前の商業地域を補完するため、近隣商業地域が広がっている。その中心的な地区として、「ファミレやわた」を核に府道長尾八幡線沿道に個人店舗等が立地するなど、市民生活のための商業施設が集積している。

4 主要駅(バス停)及び距離

- ◆ バス停:八幡小学校前(誘導エリア地区内)
- ◆ 京阪八幡市駅 (誘導エリア地区外) 当地区までの距離 6 0 0 m

5 お問い合わせ先

八幡市 建設産業部 産業振興室 商工観光課

 $\texttt{T} \; \texttt{E} \; \texttt{L} \; : \; \texttt{0} \; \; \texttt{7} \; \; \texttt{5} \; - \; \texttt{9} \; \; \texttt{8} \; \; \texttt{3} \; - \; \texttt{2} \; \; \texttt{8} \; \; \texttt{5} \; \; \texttt{9}$

FAX: 075-982-7988

E-m a i 1 : syokan@mb.city.yawata.kyoto.jp

八幡一ノ坪地区の概要

1 誘導エリアの区域

◆ 字名等

八幡一ノ坪23-1、133ほか(中心市街地外)

◆ 現況用途地域

準工業地域

位置図

2 誘導エリアの総面積

約130千㎡

3 周辺地域の現況

当該エリアは、国道1号と、府道長尾八幡線および府道富野荘八幡線が交わる一 ノ坪交差点を中心とした交通利便性の高い地区であり、「スーパーセンターイズミヤ八幡店」、「コーナン八幡一ノ坪店」、更に場外舟券売場も開業している。これらの大型店舗を中心に商業施設が集積している。

4 主要駅 (バス停) 及び距離

バス停:御幸谷 (誘導エリア地区内)

5 お問い合わせ先

八幡市 建設産業部 産業振興室 商工観光課

 $\texttt{T} \; \texttt{E} \; \texttt{L} \; : \; \texttt{0} \; \; \texttt{7} \; \; \texttt{5} \; - \; \texttt{9} \; \; \texttt{8} \; \; \texttt{3} \; - \; \texttt{2} \; \; \texttt{8} \; \; \texttt{5} \; \; \texttt{9}$

FAX: 075-982-7988

E-m a i 1 : syokan@mb.city.yawata.kyoto.jp

欽明台北地区の概要

1 誘導エリアの区域

◆ 字名等

欽明台北1、3-1の一部(中心市街地外)

◆ 現況用途地域

近隣商業地域

◆ 字名等

欽明台北5ほか(中心市街地外)

◆ 現況用途地域

準工業地域

位置図

2 誘導エリアの総面積

約109千㎡

3 周辺地域の現況

当該エリアは、新名神高速道路と近接し、八幡市と京都・大阪をつなぐ新しい玄関口としての役割を担っている。

また、山手幹線が隣接して「ホームセンタームサシ京都八幡店」、「ソフィアモール」、「コストコホールセール・ジャパン京都八幡倉庫店」が開業し、これらの大型店を中心とした商業施設の集積が期待される地域である。

4 主要駅 (バス停) 及び距離

バス停:美濃山小学校、クレイン京都、ソフィアモール、きんめい公園(誘導エリア地区内)

5 お問い合わせ先

八幡市 建設産業部 産業振興室 商工観光課

T E L : 0 7 5 - 9 8 3 - 2 8 5 9F A X : 0 7 5 - 9 8 2 - 7 9 8 8

E - m a i 1 : syokan@mb. city. yawata. kyoto. jp

JR京田辺駅及び近鉄新田辺駅周辺地区の概要

1 誘導エリアの区域

◆ 字名等

JR片町線と近鉄京都線の間に位置する商業地域、近隣商業地域及び近鉄新田辺駅東側の近隣商業地域

(中心市街地内)

◆ 現況用途地域

商業地域、近隣商業地域

位置図

2 誘導エリアの総面積

約335千㎡

3 周辺地域の現況

JR・近鉄が並走する市の正面玄関。駅前には京阪バスと奈良交通バスが乗り入れ、JR京田辺駅周辺は核店舗としてアル・プラザを中心にオフィス・ビル・店舗が立地、近鉄新田辺駅西側は多くの飲食店が集積、鉄道乗換え客でにぎわっている。 また、現在、土地区画整理事業が進行している田辺北地区については、京都府南部地域の拠点として、今後、複合型公共施設や商業施設等都市機能の集積が見込まれている。

一方、新田辺駅東地区においては、既存商店街での空き店舗が目立つことから、 空き店舗活用等の活性化に向けた取組が行われている。

4 主要駅 (バス停) 及び距離

近鉄新田辺駅 (誘導エリア地区内)

5 お問い合わせ先

京田辺市 経済環境部 産業振興課

T E L : 0 7 7 4 - 6 4 - 1 3 6 4F A X : 0 7 7 4 - 6 4 - 1 3 5 9

E-mail: sangyo@city.kyotanabe.lg.jp

JR松井山手駅周辺地区の概要

1 誘導エリアの区域

◆ 字名等

京阪電鉄株式会社施行の京阪東ローズタウン土地区画整理事業区域内の商業地域

(中心市街地内)

◆ 現況用途地域

商業地域

位置図

2 誘導エリアの総面積

約121千㎡

3 周辺地域の現況

当地区は、本市の北西部、八幡市の東に位置し、昭和62年の京阪東ローズタウン土地区画整理事業起工後、平成元年の松井山手駅開業により本市北部の玄関口としての発展を続けている。鉄道だけでなく第二京阪道路・国道1号・山手幹線など道路整備も進んでいる。

地区内の「フレスト」を核店舗として、山手幹線沿いに路線型商業施設の立地が盛んである。

4 主要駅 (バス停) 及び距離

JR松井山手駅 (誘導エリア地区内)

5 お問い合わせ先

京田辺市 経済環境部 産業振興課

T E L : 0 7 7 4 - 6 4 - 1 3 6 4F A X : 0 7 7 4 - 6 4 - 1 3 5 9

E-m a i 1 : sangyo@city.kyotanabe.lg.jp

JR三山木駅及び近鉄三山木駅周辺地区の概要

1 誘導エリアの区域

◆ 字名等

市施行の三山木地区特定土地区画整理事業区域内の商業地域及び近隣商業地域 (中心市街地内)

◆ 現況用途地域

商業地域、近隣商業地域

位置図

2 誘導エリアの総面積

約148千㎡

3 周辺地域の現況

特定土地区画整理事業の進捗により、JR・近鉄の高架化が完了し、新しい宅地での土地利用も進んでいる。

本市南部の副次的な拠点として、また関西文化学術研究都市の北の玄関口として、「大学を積極的に生かしたまち」のシンボルとなる景観の形成を図っている。

4 主要駅 (バス停) 及び距離

近鉄三山木駅 (誘導エリア地区内)

5 お問い合わせ先

京田辺市 経済環境部 産業振興課

T E L : 0 7 7 4 - 6 4 - 1 3 6 4F A X : 0 7 7 4 - 6 4 - 1 3 5 9

E-mail: sangyo@city.kyotanabe.lg.jp

森大内・南大内、市田鈴間地区の概要

1 誘導エリアの区域

◆ 字名等

森大内(中心市街地外)

◆ 現況用途地域 工業地域

◆ 字名等

森南大内 (中心市街地外)

◆ 現況用途地域 準工業地域、

◆ 字名等

市田鈴間 (中心市街地外)

◆ 現況用途地域

準工業地域

位置図

2 誘導エリアの総面積

約217千㎡

3 周辺地域の現況

久御山ジャンクション南西に位置し、国道1号や第二京阪道路など主要幹線道路 に隣接している。エリア内には大規模商業施設や産業情報発信拠点、「まちの駅ク ロスピアくみやま」が立地し、にぎわいのある空間が形成されている。

今後、「まちの駅クロスピアくみやま」のさらなる活用や、周辺土地の有効利用、 商業機能や公共交通機能の集積を図っていく。

4 主要駅 (バス停) 及び距離

まちの駅イオン久御山店前 (誘導エリア地区内)

5 お問い合わせ先

久御山町 事業環境部 産業・環境政策課

TEL: 075-631-9964 • 0774-45-3914

FAX: 075-631-6149

E-m a i 1 : sangyo@town.kumiyama.lg.jp

多賀地区の概要

1 誘導エリアの区域

◆ 字名等

多賀飛鳥田、二ノ坪、綾ノ木、井上(中心市街地外)

◆ 現況用途地域

無指定 (市街化調整区域)

位置図

2 誘導エリアの総面積

約60千㎡

3 周辺地域の現況

当該エリアは、農業振興地域であるが、JR山城多賀駅が近く、北側方向には国道307号、西側には府道上狛城陽線多賀バイパスと接しており立地が良い。

東側には住宅地があるが、日常生活に必要な食料品等の購入ができる商業施設等がほとんどない状況であるため近隣市の商業施設を利用している状況である。住民の高齢化も進む中、住民生活の利便性向上のため、商業立地が期待される。

4 主要駅 (バス停) 及び距離

- ◆ JR奈良線山城多賀駅 (誘導エリア地区外) 当地区までの距離 5 0 m
- ◆ 京阪バス多賀口 (誘導エリア地区外) 当地区までの距離 5 4 0 m

5 お問い合わせ先

井手町役場 産業環境課

T E L : 0 7 7 4 - 8 2 - 6 1 6 8F A X : 0 7 7 4 - 8 2 - 5 0 5 5

E-m a i 1 : sangyou@town.ide.lg.jp